

令和元年度国立大学法人福島大学の決算等について（速報版）

理事（財務担当）

はじめに

福島大学の令和元年度決算につきましては、第541回役員会（令和2年7月20日）及び第104回経営協議会（令和2年7月21日）の審議を経て、財務諸表及び決算報告書等を文部科学省に提出いたしました。今後、文部科学省の承認手続きを経て、正式に決定される予定です。今回は、速報版としてご報告させていただきます。

ここでは「貸借対照表」と「損益計算書」の概要を紹介します。

（以下、金額、割合とも、端数処理は単位未満切捨てとしています。）

貸借対照表

（1）資産の部

固定資産の建物については、食農学類研究棟新嘗工事や管理棟耐震改修工事等による増（約15億円）がありましたが、減価償却費による減もあり、約8億円の増額となりました。また、建設仮勘定の減は、食農学類研究棟が1月に竣工したことに伴い減少したものです。なお、無形固定資産のほとんどが特許権、特許権仮勘定及びソフトウェアです。

建設仮勘定

事業の用に供する有形固定資産を建設した場合における支出額や、当該建設の目的のために充当した材料額等をいう。建設が完成し、当該建設の原価が確定したときは、これを適切な有形固定資産の勘定科目に振り替える。

なお、建設のために支出した手付金、前渡金、または建設のために取得した機械などで保管中のものは、建設仮勘定に含めることとする。

（単位：千円）

科 目	前年度（平成30年度）	当年度（令和元年度）	増 減 額
資産	35,608,590	35,743,279	134,689
固定資産	33,552,472	33,749,636	197,164
土地	18,178,087	18,180,568	2,481
建物	10,060,672	10,870,331	809,659
構築物	509,767	597,708	87,941
機械装置	2,624	2,205	419
工具器具備品	809,814	730,712	79,102
図書	3,167,864	3,197,484	29,620
其他有形固定資産	32,301	37,967	5,666
建設仮勘定	653,436		653,436
無形固定資産	32,333	26,122	6,211
投資その他の資産	105,570	105,535	35

流動資産	2,056,118	1,993,643	62,475
現金及び預金	1,914,396	1,217,430	696,966
未収学生納付金収入	23,377	44,925	21,548
たな卸資産	1,479	1,084	395
未収入金	116,236	729,574	613,338
その他の流動資産	628	628	0

(2) 負債の部

固定負債の資産見返負債は、授業料等で購入した資産の減価償却後の残存価額です。長期寄附金債務は、平成28年度から令和3年度まで事業実施予定の再生可能エネルギー寄附講座への寄附に係るものです。長期末払金は、学務情報統合システム等の長期リース債務です。

流動負債の主な減少要因として、「寄附金債務」で約9千万円減少していますが、これは前年度農学支援基金で約2億9千万円増加したところですが、今年度については、前年度に比べて奨学寄附金の受入額が大幅に減少したことが要因となっています。

また、「未払金等」で約7千万円減少していますが、これは、前年度はM講義棟耐震改修工事完成払分の約2億円が計上されていたこと及び今年度は消費税が還付されることとなり未払消費税が計上されなかったためです。

資産見返負債

運営費交付金、授業料、補助金、寄附金等により償却資産を取得した場合に計上される負債で、業務の進行に応じて収益化を行うために、固定資産の取得価額相当額の運営費交付金債務等を一旦取り崩してプールしておく勘定。毎事業年度、減価償却相当額を取り崩して収益に振り替える。

(単位：千円)

科 目	前年度(平成30年度)	当年度(令和元年度)	増 減 額
負債	7,301,487	7,592,155	290,668
固定負債	5,428,893	5,897,212	468,319
資産見返負債	5,143,845	5,758,275	614,430
長期寄附金債務	89,607	41,968	47,639
長期末払金	195,440	96,967	98,473
流動負債	1,872,594	1,694,943	177,651
運営費交付金債務	126,245	98,818	27,427
寄附金債務	679,887	585,073	94,814
前受金	44,103	37,754	6,349
預り金等	99,324	119,075	19,751
未払金等	923,032	854,222	68,810

(3) 純資産の部

国の資金による施設整備費補助金を財源とした建物等の資産の減価償却費の増により、資本剰余金が減少しました。

(単位：千円)

科 目	前年度(平成30年度)	当年度(令和元年度)	増 減 額
純資産	28,307,103	28,151,123	155,980
資本金	26,996,452	26,996,452	0
資本剰余金	749,862	473,905	275,957
利益剰余金	560,788	680,765	119,977
積立金	409,086	416,540	7,454
当期末処分利益	151,702	264,224	112,522

・損益計算書

(1) 経常費用

経常費用のうち主なものは次のとおりです。

(単位：千円)

科 目	前 年 度 (平成30年度)		当 年 度 (令和元年度)		増減額	備 考
経常費用	7,491,999	100%	7,656,562	100%	164,563	
教員人件費	3,396,237	47.5%	3,662,500	50.3%	266,263	人員の増
職員人件費	1,141,585	16.0%	1,134,286	15.6%	7,298	退職手当の減
教育経費	1,123,055	15.0%	981,430	12.8%	141,625	修繕費等の減
研究経費	801,386	10.7%	738,760	9.6%	62,626	減価償却費の減
教育研究支援経費	121,877	1.6%	135,166	1.8%	13,289	修繕費の増
一般管理費	340,657	4.5%	372,167	4.9%	31,510	修繕費の増

教育経費等

教育経費の減額の主な要因は、S・M講義棟及び大学会館の耐震改修工事が前年度に完了したことによる修繕費の減等によるものです。

研究経費の減額の主な要因は、食農学類研究棟新営に伴い、消耗品費、備品費及び修繕費等により約1億1千万円増加しましたが、減価償却費が約1億8千万円減少したためです。

人件費

業務費のうち最も大きな比率を占めるのが、教職員人件費約4.8億円で、経常費用の65.9%を占めています。

教員人件費は、約3.6億6千万円で、前年度比約2億7千万円の増、職員人件費は、約1.1億3千万円で、前年度比約7百万円の減となっています。教員人件費の増額の主な要

因は、退職手当支給額の増と採用人事計画による教員数の増加によるものです。職員人件費の減額の主な要因は、退職手当支給額の減によるものです。

(2) 経常収益

経常収益のうち主なものは次のとおりです。

(単位：千円)

科目	前年度 (平成30年度)	当年度 (令和元年度)	増減額	備考
経常収益	7,642,497	7,856,481	213,984	
運営費交付金収益	3,593,540	3,752,623	159,083	退職手当の増
授業料収益	2,192,679	2,221,900	29,221	
入学金収益	319,897	313,861	6,035	入学者数の減
検定料収益	82,422	83,230	808	志願者数の増
受託研究収益	273,969	400,627	126,658	
共同研究収益	38,122	32,148	5,973	
受託事業等収益	234,603	167,713	66,890	
補助金等収益	88,260	164,185	75,925	
寄附金収益	130,210	170,255	40,045	
施設費収益	79,485	99,020	19,535	改修工事に伴う費用の増
資産見返負債戻入	461,527	291,252	170,275	
雑益	147,769	159,653	11,884	

運営費交付金収益等

運営費交付金収益は約3億7千万円であり、対前年度比では約1億6千万円の増額となりました。主な要因は、退職手当の増加によるものです。

授業料収益は、授業料財源での固定資産購入による資産見返負債の減により、2千9百万円の増額となりました。

受託研究等受入額

(単位：千円)

科目	前年度 (平成30年度)		当年度 (令和元年度)		増減額	
	金額	件数	金額	件数	金額	件数
受託研究	198,302	31件	389,559	39件	191,257	8件
共同研究	27,129	21件	35,298	22件	8,169	1件
受託事業等	234,782	35件	169,602	34件	65,180	1件
奨学寄附金	413,892	925件	161,250	690件	252,642	235件
合計	874,105	1,012件	755,709	785件	118,396	227件

(3) 経常利益 (単位：千円)

科目	前年度 (平成30年度)	当年度 (令和元年度)	増減額
経常収益	7,642,497	7,856,481	213,984
経常費用	7,491,999	7,656,562	164,563
経常利益	150,498	199,918	49,420

(4) 臨時損失及び臨時利益 (単位：千円)

科目	前年度 (平成30年度)	当年度 (令和元年度)	増減額
臨時損失	428	2,086	1,658
臨時利益	428	2,086	1,658

臨時利益は、固定資産の除却に伴う資産見返運営費交付金等戻入（臨時）等によるものです。

資産見返運営費交付金等戻入（臨時）
運営費交付金及び授業料を財源として取得した償却資産を売却、除却した場合に、未償却残高全額を臨時利益に振り替える場合に計上される。

(5) 当期純利益等 (単位：千円)

科目	前年度 (平成30年度)	当年度 (令和元年度)	増減額
当期純利益（当期末処分利益）	151,702	264,224	112,522

令和元年度は、前年度に続き未処分利益を計上しました。

主な要因は、外部資金間接経費収入の増及び光熱水費の節減等によるものです。

(お問い合わせ先)
財務課総務決算係 齋藤
電話：024-548-8016
メール：finance@adb.fukushima-u.ac.jp